

国際協力 NGO インターンシップ in the Philippines

期間:2024 年 7 月～10 月初旬 フィリピン派遣:8 月 2 日(金)～11 日(日)

※8 月 1 日(木)深夜出発予定

派遣先:フィリピン、ヌエバ・ビスカヤ州

受入団体: 特定非営利活動法人ジーエルエム・インスティテュート(GLMi)

(認定 NPO 法人)

【プログラムの目的】

フィリピン・ヌエバ・ビスカヤ州において、農民の抱える問題を解決する事業に取り組むソーシャル・ビジネス NGO の活動への参加を通じて、持続可能な開発や国際協力、ソーシャル・ビジネス、現地の社会課題などについて深く理解するとともに、課題解決やコミュニケーション、行動に関わるスキルや態度を習得し、グローバルに活躍し社会に貢献するための基本的な力(コンピテンス)を習得する。

参加者が社会課題解決に取り組むために必要なコンピテンスを習得する

1. 知識と理解の習得：
持続可能な開発 国際協力
ソーシャル・ビジネス 現地の社会課題

2. スキルと態度や意識の習得：
課題解決・異文化コミュニケーション・行動

1-1. 各トピックの基礎知識に関する講義

1-3. 現地住民とのインタビューと関わり合い

2-1. プロジェクト立案とビジネスモデルアイデアの検討手法のワークショップ

2-3. 業務改善や新規事業を現地 NGO に提案する調査

1-2. NGO のソーシャル・ビジネスに関して深く掘り下げる講義

1-4. 現地のコミュニティや人々の観察

2-2. 現地 NGO スタッフのもとでの事業運営と社会的貢献に焦点を当てた OJT

2-4. 日本での国際協力イベントへの出展・参加

【インターンとして参加する活動】

本プログラムの参加者は、フィリピンのヌエバ・ビスカヤ州において、共催団体である GLMi が農民支援のプロジェクトを通じて立ち上げた現地 NGO である Vizcaya FRESH! (有機野菜生産・販売者組織)と ARMLLED(農業機械レンタル事業者)の活動や GLMi のフォローアップ支援活動に参加し、補佐業務を通じて途上国のソーシャル・ビジネスの仕事を経験しつつ、与えられるテーマに関する調査を行います。①現地ソーシャル・ビジネスへの業務改善や新規事業の提案、または②国際協力プロジェクトの立案調査の補助のいずれかを行うことが想定されています。

【インターンシップの内容】

1. 派遣決定後、授業に支障のない範囲で、GLMi が使用するワークスペース等(東京 23 区内)とオンラインを併用して、事前研修(現地で行う活動の準備)を行います。
2. 現地(ヌエバ・ビスカヤ州)入りし、GLMi と現地ソーシャル・ビジネスのインターンとして活動します。担当スタッフと関わり合う活動が中心となります。
※インターンとしては、高度な専門知識・技術の移転等を行うことは想定されておらず、現地の社会状況や必要とされる業務に向き合い、主体的に取り組むことが求められます。
3. 帰国後、事後研修として、10 月初旬頃に実施される市民向け国際協力イベントである「グローバルフェスタ」に参加し、ブースの企画・運営までの補佐を経験します。

【現地活動地】フィリピン・ルソン島中部ヌエバ・ビスカヤ州(マニラから車で約 8 時間)



田畑と自然が広がるフィリピン農村地域での活動



短期間でも集中して国際協力・社会課題解決の現場に関わる経験



現地スタッフのみならず、事業の対象となる住民との関わりも経験

右記の QR コードまたは以下のリンクから
昨年の記録映像をご覧ください！

▽動画へのリンク▽

<https://youtu.be/EGm8TIJPou4>



【受入団体について】

ジエールエム・インスティテュート(GLMi)：国際協力の活動の推進、それに関わる人材の育成・還流・連携への貢献を通じて地球上の様々な問題を解決し、より良い社会を実現するために活動する特定非営利活動法人(認定 NPO)です。現代表理事は元ユニセフ(UNICEF)職員で、他の理事・職員・関係者も国際関係の組織・業務の経験者です。

【背景となるプロジェクト】

1. 「有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援プロジェクト」(SILFOR): 有機農業技術、農産物マーケティング、灌漑設備の整備、有機認証制度の創設、生産・販売者組織の設立。(2012年3月-2015年3月実施)
2. 「小規模農民を対象とした農業機械のマイクロ・レンタル事業」(通称 ARMLED): 農機レンタル、低利ローン、農業技術研修、米のマーケティング支援。(2012年8月-2018年3月実施/2020年4月-2024年3月にフォローアップ事業実施)
3. 「零細稲作農民の営農改善を通じた農業収入向上事業」(I-FARM): 農業経営、野菜栽培、有機肥料製造、マーケティング、インフラ整備。(2015年12月-2017年12月実施)

【プログラム日程(案)】

■日本(東京)

日	場所	内容
7月上旬～下旬	GLMi の使用するワークスペース/オンライン	現地活動に必要な講義・ワークショップ・準備 ※20時間を目安に調整します。 ※授業・試験期間中のため、可能であれば、土曜をインターンに充てられるよう備えてください。
8月下旬～9月下旬	同上	・グローバルフェスタでのブース展示の企画・準備 ・現地インターンの振り返り、報告書作成 ※5時間を目安に調整(イベント当日を除く)
10月初旬頃 (開催未確定)	東京国際フォーラム(予定)	グローバルフェスタでのブース運営補佐 ※例年を踏まえると10/5と10/6(両日)の可能性が高いです。参加に充てられるよう備えてください。
上記実施後	事前・事後研修と同じ	インターンの総括

■フィリピン(ヌエバ・ビスカヤ及びマニラ)

日	場所	活動内容	宿泊場所
8月1日(木)	空港	集合(夜間)	機中泊
8月2日(金)	東京→マニラ→ヌエバ・ビスカヤ	移動(深夜便) オリエンテーション・歓迎会	Lotus Garden Hotel
8月3日(土)	オフィス・プロジェクト関連サイト(平野部)	GLMi と ARMLED (現地ソーシャル・ビジネス/農業機械レンタル・マイクロファイナンス事業)でのインターン活動	
8月4日(日)			
8月5日(月)			
8月6日(火)	オフィス・プロジェクト	GLMi と Vizcaya FRESH (現地ソ	

8月7日(水)	クト関連サイト(中山間地)	ーシャル・ビジネス/有機農産物流通・販売)でのインターン活動	
8月8日(木)			
8月9日(金)	オフィス・周辺地域	報告資料の作成・追加調査(必要に応じ可能な範囲で)	
8月10日(土)	オフィス ヌエバ・ビスカヤ→マニラ	インターン報告会(現地NGOへの提案)・お別れ会 移動	機中泊
8月11日(日)	マニラ→東京	移動(早到着)	

【注意事項】

- ・ 大学指定の海外旅行者保険に必ず加入して下さい。
- ・ 治安については外務省の安全情報を、感染症等については厚生労働省検疫所の注意事項をよく読んでおいてください。
- ・ 持ち物や渡航に際しての留意事項は、事前研修中に案内します。
- ・ 現地の都合による旅程変更、内容変更が発生する場合があります。予めご了承ください。
- ・ 天災地変、不慮の災害、政変、戦乱、ストライキ暴動などの不可抗力により催行が不可能となる場合中止する場合があります。予めご了承ください。
- ・ インターンの学生が法令もしくは公序良俗に反する行為をされた場合等、インターンの継続をお断りする場合があります。

以上